

(山武方式)病診連携専用「物忘れ」外来のための紹介状 (AまたはBの枠内、C、D、受診後の対応のみ必須)
 【精神科入院依頼は精神科外来紹介(予約必要・紹介状必要で午前受診)をお願いします】

紹介元医療機関名

紹介状作成日: 年 月 日

紹介医師名

★受診後の対応 逆紹介希望 逆紹介希望しない

患者名:

生年月日:M・T・S

年

月

日

男 女

HDS-R

/30

MMSE

/30

A:認知症を強く疑う、下記問題があるので

診断・評価・治療を依頼する

I) 問題点(複数チェック可)

- 記憶障害・生活機能障害などの中核症状
- 興奮や幻覚・妄想などのBPSD(周辺症状)
- 元気がなく活動性が低い
- その他(具体的に):

II) 病状の全般的な進行(悪化)状況は

- ゆっくり(数か月～年単位)
- 亜急性(1～2月程度)
- 急性(数日～1・2週間):急性脳神経障害の可能性ありTELにて直接当日受診依頼を

III) ご家族は

- 自宅での生活維持を望んでいる
- 施設等への入所を望んでいる

B)認知症の可能性を疑わせる下記のサインがあったので

診断・評価・治療を依頼する

- 患者が物忘れ・認知症について口にした
- 家族・スタッフが物忘れ・認知症について口にした
- 家族が同伴・家族だけが受診するようになった
- 質問すると家族をみる(振り向き現症)
- 診察・検査予約を2回以上忘れた
- 幻覚(幻視・幻聴)が疑われる
- 体が傾いている・歩行がスムーズでない
- 診察中、ウトウトする・居眠りをする
- 会話が貧困(会話が続かない)・ひどく活気がない
- 腕や脚を組む・体をさする・どもる・立ち上がる

(原則65歳以上の方に認められた場合)

- はっきりした原因なく体重減少(70歳以上で認知機能精査希望者)

C) 治療中の病名

治療開始日(年月)

病状

①	年 月	安定・不安定
②	年 月	安定・不安定
③	年 月	安定・不安定
④	年 月	安定・不安定
⑤	年 月	安定・不安定
⑥	年 月	安定・不安定

確認した場合にはチェックして下さい

- 動物名(1分) 個 (13個以下ダメ)
- 筋強剛あり
- 夜間の寝言・大声あり
- 人に会う・買物で外出なし(過去1ヵ月)
- 「利き手どっち?」がダメ

D) 投薬内容 お薬手帳参照(持参させます)

別紙に記載します

下記と診断しています(○で囲む)

①アルツハイマー ②レビー小体型 ③脳血管性 ④前頭側頭型 ⑤_____の混合

(山武方式外来受診患者様のご家族様へ)

～山武方式 病診連携認知症外来（完全予約制）のご予約方法について～

- 1、完全予約制のため、お電話にてご予約をお願いいたします。
- 2、必ず「山武方式の予約を」とお話して予約をお取りください。電話予約の際、「精神科外来ですか？山武方式外来ですか？」と尋ねますが、「わからない」というお返事の場合には精神科外来を予約する事になってしまいます。精神科で初診をしてみて「山武方式だった」と分かって再度予約を取り直すと、合計2～3カ月の時間がかかってしまいます。
- 3、患者様の状況のよく分かる方(キーパーソン)と必ず一緒にご来院いただくようにしてください。そのため患者さんの生活状況がよくわかる方が同伴できる日をご予約くださるようお願いいたします。（身寄りがないような場合を除く）
- 4、初診時には初診時検査を実施しますので、診察予約時間の1時間半前にご来院いただくようにしてください。

【ご予約・お問い合わせ先】

浅井病院 コールセンター：0475 (58) 5000

